地球温暖化対策計画書

- 1 地球温暖化対策事業者等の概要
- (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又 は管理者の氏名)	文京区長 煙山 力
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	文京区春日一丁目16番21号

(2) 事業所の概要

事業所の	名称		文京シビックセンター				
事業所の	所在地		文京区春日一丁目 1 6 番 2 1 号				
	事業の	分類番号	R96	R:公務 他に分類されない ▼ 地方公務			
	業種	産業分類名	地方公務				
			部門分	類(つ 産業	● 業務	
】 業種等			〇工場		〇 熱供給施設	〇 上水道 · 下水道施設	〇 廃棄物処理施記
X 12 13		主たる用途	● 事務所		〇商業施設	○宿泊施設	〇教育施設
	の種類			〇 医療施設 〇 文化施設			
			○ その他 ())
		建物の使用形態	□ テナントビ	ル等に該	当		
事業の概	要		都税事務所響きの森文	f、郵便 Z京公会	同等公共的機関	香会館等区民施設含も 喫茶ほか)	3) 57,910㎡ 3,600㎡ 16,680㎡ 2,300㎡ 計80,490㎡
		音等の概要 場合に記載)	(1) テナント の 名 (2) テナント の 名 (3) テナント	五 事業者 五 事業者 事業者	尔 等 尔		
敷地面積						11,324	m²
建物の延	べ面積					80,490	m²

(3) 担当部署

		名称	文京区施設管理部施設管理課
計画の		電話番号	0 3 - 5 8 0 3 - 1 1 6 2
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0 3 - 5 8 0 3 - 1 3 3 9
		電子メールアドレス	<u>b570500@city.bunkyo.lg.jp</u>
		名称	文京区施設管理部施設管理課
公表の		電話番号	0 3 - 5 8 0 3 - 1 1 6 2
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0 3 - 5 8 0 3 - 1 3 3 9
		電子メールアドレス	<u>b570500@city.bunkyo.lg.jp</u>

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表期間		平成1	8年1月1日	~	平成22年3月31日
	V	ホームページで公表	アドレス:	http:/	//www.city.bunkyou.lg.jp
		窓口で閲覧	閲覧場所:		
			所在地:		
公表方法			閲覧可能時間:		
		冊子	冊子名:		
			入手方法:		
		その他			

2 計画期間

17 年度	~	21 年度
--------------	---	-------

3 温室効果ガスの総基準排出量(工場・事業場の設備等に係るものと自動車等に係るものとの合計)

単位: t(一酸化炭素換質)

						十四:(一段	.10次示法开/
温室効果ガ スの種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
総基準排出量	5,921						5,921

4 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針等

文京区基本構想に基づき基本構想実施計画(平成17年から19年の3ヵ年)を作成。環境に関し 「安全で心地よい地域環境を作る」を方針とし以下に示す。

自然と共生し、持続可能な年機能を整備していく生活環境をすべての人にとって潤いのある心地よいも のにするためには、できるだけ地球環境に負荷をかけないような都市の暮らしを追求していく。

- ・地域における環境活動を支援する。
- ・緑や生物が生息、循環できる場を守り育てる。 ・物資の再利用やごみの抑制など、できるかぎりの環境負荷を抑制した社会を実現する。
- ・環境負荷の少ないごみ処理方法を積極的に導入するなどにより、その開発を支援する。
- ・清掃関連施設を整備するなど、資源循環型社会への対応を図る。
- ・自然エネルギーなどの新技術の導入を図る。

以上の基本政策に基づき、地球温暖化対策の推進として、区事務事業について、温室効果ガスの排出抑 制のためのさまざまな取り組みや総排出の目標を定め、実施計画の点検、公表を行う。

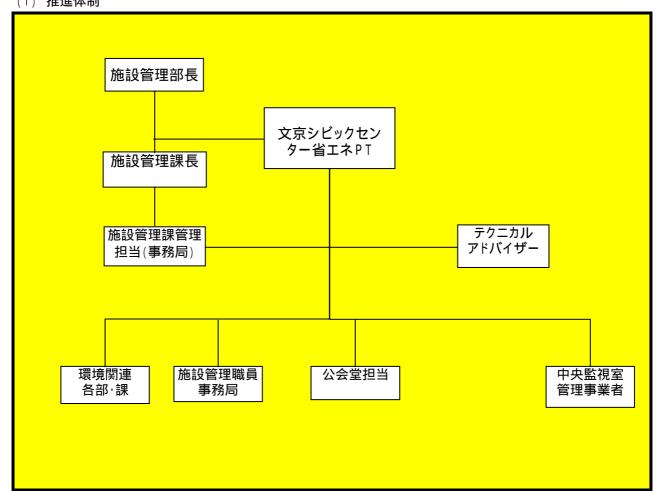
(計画期間の最終年度における温室効果ガスの総排出量の見込み) 単位:t(二酸化炭素換算)

5,729 温室効果ガスの総排出量の見込み

(見込みの考え方等)

運用による対策を主に実施してきた。今後5年間は、基本対策の重点項目を主体とし省エネ対策を実 施してゆく。目標対策については、予算化を働きかけ極力実施しする。5年間で5パーセントを目指 す。

- 5 地球温暖化の対策の推進体制
- (1) 推進体制



(2) 事業所における地球温暖化の対策の普及啓発・教育活動

省エネに対する職員への周知については、毎週定時に庁内放送により放送し、 さらに、正午と午後6時には一斉消灯の放送を自動的に行っている。 こうした対策については、本センター全体としてとらえ、区民等利用者の協力と理解願っていきた いと考えている。

- 1 啓発ポスターの掲示
- 横断幕の掲出
- 3 便益施設内の周知文等の掲出
- 4 その他

6	丁提。	事業提(り設備等	こ係る温	字効里ナ	i スの排	出の状況

(1) 基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

● 過去3か年度(基準年度)の平均			
〇 特定年度の値	()年度	
O 子の他	算定方法·()

イ 基準排出量

単位:t(=	酸化炭素換算
--------	--------

温室効果ガスの種類	C O 2	CH ₄	N_2O	HFC	PFC	SF ₆	合計
基準排出量	5,921						5,921

(2) 建物の延べ面積当たりの基準排出量の状況(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たり基準排出量	73.5 kg/㎡·年
-----------------	-------------

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

(1) 目標年度 計画期間の最終年度 21 年度

(2) 計画削減量(率)、目標削減量(率)等

分類	削減量	削減率
計画削減量及び計画削減率 (基本対策及び目標対策の実施によるもの)	412 t	6.9 %
うち目標削減量及び目標削減率 (目標対策の実施によるもの)	98 t	1.7 %
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相 当するものの実施による削減量及び削減率	t	%

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

(1)		策の区分	11mm a 1711		当心武	の見込み	1		
対策 No		泉の区分 区分名称	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も 記載すること。)	対策レベル	削減量	削減率	根拠資料	対策レベルの修正	備考
1	留亏 ✓ 120100	燃焼設備の管 理	直焚冷温水機・ボイラの空気比 の調整	基本対策(運用 ▼	(t) 15	(%) 0.25%	添付書類 N O . 1		
2	120200	冷凍機の効率	冷水温度の設定変更	基本対策(運用▼	35	0.59%	添付書類 N O . 2		
3	130100	空気調和の管	冷却水温度の設定変更	基本対策(運用▼	18	0.30%	NO.3		
4	120400	補機の運転管	冷却水ポンプのインペラカット	目標対策 ▼	34	0.57%	NO.4	V	
5	120400	補機の運転管	冷却水ポンプのマニュアルイン バータ化(電算機系統)	基本対策 ▼	12	0.20%	NO.5		
6	V	蒸気の漏えい及 び保温の管理	蒸気バルブ等の断熱化	基本対策 ▼	34	0.57%	NO.6		
7	130100	空気調和の管 理	室内温度の設定変更	基本対策(運用▼	103	1.73%	NO.7		
8	✓	空気調和設備 の運転管理	手動設定インバータ制御による 外気量の適正化	基本対策 ▼	76	1.28%	NO.8		
9	130100	空気調和設備 の運転管理	空調・制御システム一式の更新	目標対策 ▼	45	0.76%	NO.9	V	可変風量制御を含む。
10	130100	空気調和設備 の運転管理	省エネファンベルトへの更新	基本対策 ▼	16	0.27%	NO.10		
11	140200	給排水設備の 管理	擬音装置の設置	基本対策 ▼	2	0.03%	NO.11		
12	150200	照明設備の管	照明器具をHFへの更新	目標対策 ▼	19	0.32%	NO.12	V	
13	[J]	照明設備の管	電球型蛍光灯へ更新	基本対策 ▼	3	0.05%	NO.13		
14				▼			添付書類		
15				\			添付書類		
計画	計画削減量(率)					6.9%	指金	トに掲げる「基本	対策」を「目標対策」とした場合にチェックする。
うち	うち目標削減量(率)					1.7%			

その6 (2) 基準年度中に完了した目標対策に相当する対策 対策の区分 削減効果の実績 対策の名称 対策 (建物ごとに選定した場合は、建物の名 備考 削減量 削減率 Νo 区分番号 区分名称 称も記載すること。) 根拠資料 (t) (%) 添付書類 2 🗖 添付書類 3 添付書類 4 🗖 添付書類 5 🗖 添付書類 6 添付書類 7 🗖 添付書類 8 🗖 添付書類 9 🗖 添付書類 10 添付書類 11 添付書類 12 🗖 添付書類 13 添付書類 14 添付書類 15 🗖 添付書類 合計

(3) 再生可能エネルギーの導入に係る措置 ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

文京区基本構想実施計画とし、区施設に燃料電池、太陽光発電のシステムの導入を検討する。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績 (事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概 要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位 G J	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
再生可能エネルギーの種類(熱利用)		実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	G۶	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)

- 9 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置
- (1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概 要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要							
テナント事業者等への還元のための 措置								
廃棄物の削減	分別収集の徹底	削減予定量		t				
グリーン調達	実施している。							
物流の効率化								
その他、社員の通勤における削減 対策等								

			- 10.11 - 15.5= 4	-						
10 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況等										
		等に係る温室効果ガス 出量の算定方法	スの基準排出量							
〇 過	去3か年度	度(基準年度)の平均値								
〇特	定年度の	值	()年度							
О г	の他		算定方法:(
1	基準排	出量							単位:t(二酸化炭素掺	(算)
	温室効	果ガスの種類	C O 2	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計	
	基	準排出量								
	自動車等 '目標年	等に係る温室効果ガス 度	スの排出の抑制	に係る目	標及び指	置				
	計画期間	間の最終年度		21	年度					
<u> </u>	自動車	等に係る削減目標				1				
	H ##	-3 1-10. 9 1111 W H 111								
ウ	<u> </u>									
	日 動甲	等に係る削減対策								
対策	:	対策の区分	対策の名	称		入率等	削減効果の見			1
	区分番号	対策の区分	対策の名	;称	対策導現状	入率等 目標	削 減 効 果 の 見 込量(t)		備考	
対策	:	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効 果の見 込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効果の見 込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		目標	削減効果の見 込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効果の見 込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効果の見込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効果の見 込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		月標	削減効果の見 込量(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		月標	削減効見 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効見 の見(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効見 の見(t)		備考	
対策	区分番号 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効見 の見(t)		備考	
対策	区分番号	対策の区分	対策の名	称		入率等 目標	削減効見(t)		備考	
対策 No	区分番号 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	対策の区分区分名称	対策の名	称		入率等 目標	削減の見(t)		備考	
対策 No	区分番号 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	対策の区分区分名称	対策の名	称		入率等 目標	削 関 の 量 (t)		備考	
対策 No	区分番号 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	対策の区分区分名称	対策の名	称		入率等 目標	削果の量(t) 		備考	
対策 No	区分番号 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	対策の区分区分名称	対策の名	称		入率等 目標	削果の量(t) (t) (t)		備考	

11	事項	温室効果ガスの排出の抑制に係る措置 取組概要	
	他の事業所で実施する削減対策	削減見込量	t - C O 2
都内で実施す	地域住民、消費者、 民間団体等と協働し て実施する削減対策		
る	植林、緑化等	導入予定量	m²
	その他		
	他の事業所で 実施する削減対策	削減見込量	t - CO ₂
都外で実施	地域住民、消費者、 民間団体等と協働し て実施する削減対策		
すっ	植林、緑化等	導入予定量	m²
	その他		
者、デガスの	以外で、他の事業 肖費者等の温室効果 の排出の抑制に寄与 取組等		

12 事業所内で計画期間前に完了した温室効果ガスの排出の抑制に係る措置(8(2)以外のもの)

白熱灯の蛍光灯への更新:削減量 2 t

不要灯の消灯:削減量 1 t

展望ラウンジの喫茶コーナー廃止:削減量3 t

池ろ過設備の間欠運転:削減量3 t

給湯器・給茶器の利用時間の適正化:削減量4 t

室内設定温度の緩和

(1)	温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況に関する自己評価 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況 工場·事業場の設備等に係る削減対策
✓	「基本対策」をすべて計画化
\checkmark	「目標対策」を計画化
1	その他の削減対策
	「自動車等に係る削減対策」を計画化
	「事業所内で実施するその他の削減対策」を計画化
	「事業所外で実施する削減対策」を計画化
(2)	地球温暖化対策計画書の内容に関する説明
し、 託化	運用でできる基本対策について実施してきたが、エネルギー診断を受け、基本対策・目標対策を選定、5年間で温室効果ガスの削減を5%と定め実施してまいります。また、テクニカルアドバイザーの委化さらには、体制の更なる整備等を踏まえ、文京区として地球温暖は防止に寄与する考えであります。持に、テクニカルアドバイザーについては、本年度中にも予算措置したい考えている。